



今回は、カモめいて、暑い季節になると思い出す24年前、夏の関西方面への野宿の旅です。大学に進学させていたたま、ある意味自由な身?になった18歳の自分は、何か刺激が欲しかったのか? 予定も立てずに、お金もいくらも持たずに衝動的に大阪を一人で目指しました。Tシャツにジーパン、そしてホロボックに少しの着替えを話めて... 今思うと「よくあんなカッコして出かけたものだ」と感心します。もちろん新幹線に乗るお金など有りません。しかし、時間だけはたっぷりと有ります。東海道線、全ての駅に止まる東海道各駅停車の旅です。小さい時から色々な地図帳を見ては、見た事のない地に思いを馳せするのが大好きだった自分は、車中初めて見るゆくりとした風景と、地図の地名をたぶらせばからの一人旅にたいそう満足な表情を浮かべていた事と思います。



一日目は静岡、二日目は岡崎、三日目は京都、そして大阪、兵庫と... 適当な駅で降りには、足が棒になるまで歩き廻り、いろいろな所を廻ったものです。炎天下の中を何れも歩いているとさすがに「なにをやっているんだろ?」と疑問に思う事もしばしばあった様な気がします。しかし、これ結構色々な出会いが有ったりして、本当に楽しかった。静岡の安倍川では、中学生くらいの子とすいぶん話をして、岡崎では、おじさんと仲良くなった。大阪では、キャッチセールスの女性につかまって、事務所まで説明を聞かされた。(キャッチ商法を初めて知った)... 今じゃ出来ませんか。公園に寝たり、河原で寝たり、夜更に利根川沿いの時もありました。もちろん当時は銭湯が結構有ったので、風呂には入っていたよ。終盤は、安サウナで体力を温存してから、大好きな高校野球を甲子園に観戦させていたいただきました。しかし、今思うとい、た、何を食べた毎日過していたのか? あり記憶に残っておりません。たしか、回転寿司に一回、入った記憶は有り、うかったことぐらいでしょうか。食べ物の記憶って意外に残らないものですね。



たしか、途中で、お金も底をつき、最終的には、親に電話して郵便局へお金を振り込んでもらった記憶が有ります。そんな事ではダメですか... 目的も持たずに、出た一人旅でしたが、さんざん遊んで満足して帰りの汽車に乗らせて頂戴。そして、又、かわいい幼い兄妹と楽しく過ごさせてもらった記憶が有ります。途中で下車して、その兄妹が別れた際、「お兄ちゃん、マッチ売ってか、いい、今夜テレビで見るからね」なんて事を言ってくれて、涙で別れたのを、は、まりとおぼえています。一人になり、「今回なんの目的もなかったけど、来て本当に良かったな」としみみ感じたものでした。そんな旅をしたか、なぜか帰って来た時には、妙に大人になつた様な気がして(本人だけではありません)として、益々、人との出会いや人々の心が、好きになっていく、きっかけとなつた様な気がします。今年、中三で受験を控えた長男が、「受験が終了したら、一人旅に出る!」と言っているのは、親の血を引いているのでしょうか? と2人行くつもりかは、分かりませんが、またまた自分もですか、一度おけるといいてす。